

放 射 線 部

部 長	柿 下 正 雄
副 部 長	羽 田 陸 朗
助 手	萬 葉 久 誠
技 師 長	倉 西 誠 衛
副 技 師 長	中 村 衛 一
技 師	利 波 修 一
技 師	新 嘉 谷 夫 介
技 師	安 熊 井 正 道
技 師	稲 垣 晶 一
技 師	伊 藤 藤 田 一 寿
技 師	吉 森 光 一
技 師	小 西 稔 生
技 師	杉 下 浩

◆ 原 著

- 1) 倉西 誠, 小西 稔, 吉田 寿, 嘉戸祥介, 伊藤 一, 中村 衛, 柿下正雄: 文字自動認識技術を用いたPACSの構築構想. MEDICAL IMAGING TECHNOLOGY Vol.10 No.3: 279-280, 1992, 7.
- 2) 倉西 誠, 小西 稔: 線形多重フィルターを用いたX線フィルムのID認識. MEDICAL IMAGING TECHNOLOGY Vol.10 No.3: 325-326, 1992, 7.
- 3) Kuranishi M.: Users and manufacturer's requirements for IMAC standarization in Japan : Computer Methods and Programs in Biomedicine, 37(1992): 247-252, 1992, 9.
- 4) 安井正一: SPECTにおける散乱補正:無用性を中心に. 日本放射線技術学会誌 Vol.48 No.10: 1867-1869. 1992, 10.
- 5) 嘉戸祥介, 吉田 寿, 倉西 誠, 伊藤 一, 森光一, 中村 衛: X線フィルムディジタル化での問題点と画像処理. 日本放射線技術学会誌 Vol.48 No.11: 1991-1996. 1992, 11.
- 6) 倉西 誠: デジタル画像についての現状、問題点、将来展望. 日本放射線技術学会誌 Vol.48 No.11: 2036-2038. 1992, 11.

◆ 学会報告

- 1) 野口 京, 二谷立介, 征矢敏夫, 中嶋憲修, 中嶋愛子, 亀井哲也, 瀬戸 光, 柿下正雄, 羽田陸朗, 倉西 誠: オンラインPACS入力装置KD-1000システムの胸部疾患診断能の検討. 日本医学

- 放射線学会第108回中部地方会, 1992, 3, 名古屋.
- 2) 嘉戸祥介: X線フィルムディジタル化での問題点と画像処理. 第48回日本放射線技術学会総会学術大会シンポジウム(ディジタル画像についての現状、問題点、将来展望), 1992, 4, 横浜.
 - 3) 安井正一: SPECTにおける散乱線補正. 第24回日本放射線技術学会核医学分科会ミニシンポジウム(核医学検査におけるデータ処理の有用性、無用性), 1992, 4, 横浜.
 - 4) 利波修一, 稲垣晶一, 杉下浩生, 安井正一, 倉西 誠: 診療用放射性同位元素の申請計算書作成システムの開発. 第48回日本放射線技術学会総会学術大会, 1992, 4, 横浜.
 - 5) 伊藤 一, 倉西 誠, 嘉戸祥介: X線CTとイメージャーのディジタル接続について. 第48回日本放射線技術学会総会学術大会, 1992, 4, 横浜.
 - 6) 倉西 誠, 吉田 寿, 中村 衛, 嘉戸祥介, 柿下正雄, 羽田陸朗, 二谷立介: 新しい輝尽性蛍光体を用いたディジタルX線撮影システムの構築. 第51回日本医学放射線学会総会学術大会, 1992, 4, 横浜.
 - 7) 二谷立介, 野口 京, 征矢敏雄, 中嶋憲修, 瀬戸 光, 柿下正雄, 羽田陸朗, 吉田 寿, 倉西 誠: デジタルX線撮影システムによる胸部疾患診断能の評価. 第51回日本医学放射線学会総会学術大会, 1992, 4, 横浜.
 - 8) 清水正司, 蔭山昌成, 瀬戸 光, 亀井哲也, 二谷立介, 柿下正雄, 利波修一: DEXA法による腎結石のカルシウム量の測定(第1報). 日本核医学会第32回中部地方会, 1992, 6, 福井.
 - 9) 清水正司, 瀬戸 光, 蔭山昌成, 亀井哲也, 二谷立介, 柿下正雄, 稲垣晶一, 利波修一, 杉下浩生, : 新型多結晶ガンマカメラとの比較. 日本核医学会第33回中部地方会, 1992, 10, 岐阜.
 - 10) 倉西 誠, 小西 稔, 吉田 寿, 嘉戸祥介, 伊藤 一, 中村 衛, 柿下正雄: 文字自動認識技術を用いたPACSの構築構想. 日本医用画像工学会第11回大会, 1992, 7, 大宮.
 - 11) 倉西 誠, 小西 稔: 線形多重フィルターを用いたX線フィルムのID認識. 日本医用画像工学会第11回大会, 1992, 7, 大宮.
 - 12) 倉西 誠, 小西 稔, 吉田 寿, 嘉戸祥介, 伊藤 一, 中村 衛: X線写真ID自動認識技術を用いたPACSの構築. 第20回日本放射線技術学会秋季学術大会, 1992, 10, 山形.
 - 13) 吉田 寿, 倉西 誠, 中村 衛, 森 光一, 小西 稔: KDシステムへの患者基本情報自動入

力について。第20回日本放射線技術学会秋季学術大会，1992，10，山形。

- 14) 利波修一，稲垣晶一，杉下浩生，森 光一，安井正一，倉西 誠：DEXA法による腎結石のミネラル含有量の測定 -ESWL療法前の腎結石のもろさの評価-。第27回日本放射線技術学会中部々会，1992，10，浜松。
- 15) 小西 稔，倉西 誠，吉田 寿，嘉戸祥介，伊藤 一，中村 衛：X線フィルムの文字自動認識とその応用。第27回日本放射線技術学会中部々会，1992，10，浜松。
- 16) 新谷光夫，熊谷道朝，小西 稔，倉西 誠：頭頸部の血管内手術における術者および患者の被曝線量。第27回日本放射線技術学会中部々会，1992，10，浜松。
- 17) 萬葉泰久，羽田陸朗，柿下正雄：胃癌のCTによる評価。日本医学放射線学会第110回中部地方会，1992，10，札幌。

救 急 部

部長(併任) 岡 田 敏 夫
副 部 長 龍 村 俊 樹

◆ 著 書

- 1) 龍村俊樹，古野利夫，宮崎幹也，辻本 優，山本恵一，北川正信：肺膿瘍について。「肺癌手術手技第5巻」，成毛韶夫編，174-187，肺癌手術手技研究会。
- 2) 龍村俊樹：救急医療の歩み。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，19-27，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 3) 龍村俊樹：古野利夫，高久 見，佐々木 博：当救急部における救急患者診療の実態。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，41-47，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 4) 龍村俊樹：気道確保とその方法。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，48-53，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 5) 龍村俊樹：心蘇生術。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，62-65，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 6) 龍村俊樹：薬物療法。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，66-70，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 7) 龍村俊樹，古野利夫：除細動療法。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，71-74，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 8) 龍村俊樹：開胸心マッサージ。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，78-80，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 9) 龍村俊樹：急性異物気道閉塞とその緊急対策。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，90-95，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 10) 龍村俊樹，辻本 優：咯血。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，157-162，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 11) 藤倉信一郎，龍村俊樹：吐血・下血。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，163-166，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 12) 堀越 勇，龍村俊樹：救急医療用医薬品とその薬理作用。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，187，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 13) 二谷立介，龍村俊樹：胸部外傷の画像診断。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，237-243，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 14) 龍村俊樹：肺損傷。「救急医療の臨床」，龍村俊樹，244-253，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 15) 龍村俊樹，辻本 優：気胸。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，287-292，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 16) 龍村俊樹：肺膿瘍。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，300-306，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 17) 佐藤博文，龍村俊樹：腸閉塞。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，355-361，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 18) 佐藤博文，龍村俊樹：消化間穿孔。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，362-367，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 19) 森 明弘，龍村俊樹：胃アニサキス症 その内視鏡診断および治療。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，374-378，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 20) 龍村俊樹，古野利夫，高久 見：脳疾患と高気圧酸素療法。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，587-591，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 21) 古野利夫，龍村俊樹：骨髄損傷と高気圧酸素療法。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，592-594，医薬ジャーナル社，東京，1992。
- 22) 龍村俊樹：高気圧酸素療法と心電図。「救急医療の臨床」，龍村俊樹編著，600-603，医薬ジャーナル社，東京，1992。